

西条市子ども・子育て支援事業計画 幼児教育・保育の提供体制 進捗状況

計画と実績の比較・分析

○1号認定（教育）

各圏域とも、当面、定員には余裕が見込まれるが、丹原地区には、1号認定児童の受け入れ先が、認定こども園の西山学園しかないため、今後も継続的に1号認定の児童数の早期把握に努め、幼児教育を希望する児童保護者の利用を妨げないようにしていきたい。

○2号・3号認定（保育）

利用児童数は年々増加しており、圏域別、年齢別に見ても、平成28年度実績が「量の見込み」をおおむね上回っている。これは、保護者の就労意向に伴う共働き世帯の増加や、核家族化の進展によるものと考えられる。

平成28年度実績を見ると、利用児童数が定員より多くなっているが、現実の運用では、定員の120%の範囲内で児童を受け入れることとしており（定員の弾力化）、本市においては待機児童はいない。

本市の児童数は減少傾向にあるが、保育需要、特に低年齢児童に係る保育需要は今後も増加することが予想されるため、受け皿となる施設・事業の計画的な実施及び保育士等の確保に努めていきたい。

今後の予定（平成29年度の施設等の動向について）

圏域	施設名	施設種別	公・私	変更点	変更内容
西条東部	双葉幼稚園	幼稚園	私立	新制度移行	「確認を受けない幼稚園」から「認定こども園」へ
小松	ほくしんコティ	地域型保育事業	私立	新制度移行	「認可外保育施設」から「地域型保育事業（事業所内保育）」へ（定員24名 うち地域枠6名）